

# 市民・生産者連携による地域特産品を生かした仙北型スモールビジネスの創造事業

秋田県仙北市



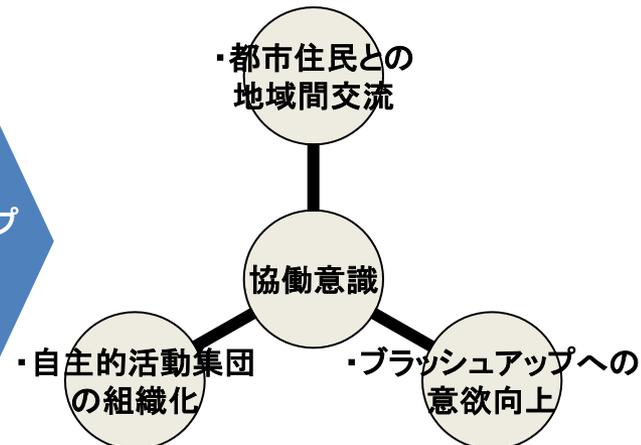
## 概要

○旧角館町、田沢湖町、西木村が合併した31,000人の農林業を主とした当市は、人口減少が続く(平成17年には高齢化率31%超)、地域経済は生産現場の高齢化とともに全体的な停滞傾向にある。一方、地域の魅力的な農産物や特産品の維持保全が守られており、販路についても生産拠点に対応したスモールサイズでの新たな商品開発、販路の開拓が急務となっている。

## 事業の内容

- ①高齢世帯への市民による援農活動の助長
- ②小集落の個性を生かした集落連合による生産機能の相互補完
- ③農業集落に賦存する「魅力的な農産物等」の選定とブラッシュアップ
- ④都市部町内会での「秋田仙北美味しいものフェア」開催
- ⑤魅力的な地場産品物のリストアップとEビジネスの実施

ステップアップ  
効果



## 事業の成果

- 1, 都市住民との地域間交流がはかられた(農業体験、伝統的文化事業、高齢独居世帯の雪寄せ など)
- 2, 生産者の自主的活動範囲の拡充(複数集落からなる自主的生産活動集団の組織化、野菜等の栽培、加工技術の共同学習、発表会の開催)
- 3, 安心安全をキーワードとした漬物(いぶりたくあん)や農産加工品への取り組み活性化(合成着色料を使用しない 等)
- 4, 首都圏町内会、商店会、小学校など幅広い都市と田舎の地域間交流の実施(農産物販売イベント、独居世帯へ手作り弁当配布 等)
- 5, 魅力的な産品の再発見!を共有認識としたブランド化への認知促進(仙北農産物のカタログ制作、ホームページによるネットショップシステム構築 等)